

中村たいすけ
だより

発行責任者：中村泰輔 / 編集責任者：尾崎真太郎

情熱と行動 未来への責任

令和4年
3月議会

令和4年3月議会 予算総括質疑
農水経済委員会

▲3月議会予算総括質疑での登壇の様子

令和4年度が始まりました。今年は県議会議員1期目の最終年となります。1期目の集大成にすべく取り組んでまいります。2月には長崎県知事選挙が執り行われ、3月1日をもって、中村法道前長崎県知事が退任されました。中村知事の議場での退任挨拶では、本県の最大の課題である人口減少問題の原因として、真っ先に造船・エネルギー関連産業の低迷を挙げられました。これまでの産業を守る姿勢を維持しながらも、製造業を中心に他県が羨むような支援策を打ち出し、半導体関連産業や航空機関連産業など、新たな産業分野を生み出してきました。引き続き、大石新知事の長崎県政において、長崎県のためにしっかりと仕事をしてまいります。

経済、
新幹線、
海洋産業。

中村たいすけ



令和4年3月議会

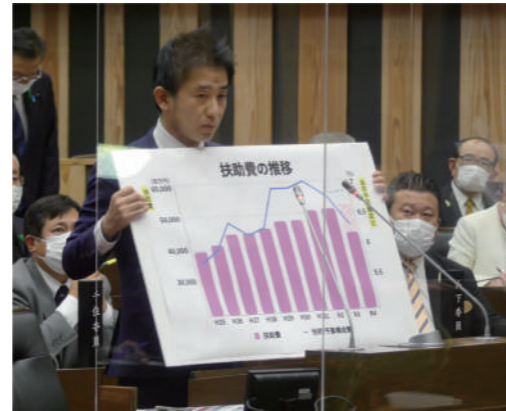
新知事としての政策的な特色のある予算が上程されるのは6月議会となります。次号にて令和4年度予算の詳細について報告予定です。

大石新知事の子育てマニフェストを問う！

今議会は新知事の初の議会でしたが、選挙戦で県民の皆さんに訴えられた公約の中でも、特に**子育て支援政策**について、確認させていただきました。選挙戦での新知事への投票理由に関する長崎新聞の記事では、「公約・政策」に共感した割合が約**36%**で1番高く、更に**30・40代から大きな支持**を得て当選された大石新知事。つまり、子育て世代である30・40代が新知事の「子育て政策」に共感したことは言うまでもありません。

私が試算すると、右記の子育て支援には約**40億円**を要することが判明しました。また、長崎県の硬直化した財政においては、自由度のある予算は**10億円程度**しかないことも判明しました。新知事は知事就任前、子育て支援策の公約が幾らかかるのか、試算をされずに選挙戦を戦ったと議会で認められていました。しかし、できないことを推し進めることはできません。私も子どもを育てる親として、また地域ではPTA会長や連合会長を経験し、子どもを身近に感じる場所にいます。だからこそ、実際にできるレベルがどの程度なのか、それを早く見極めて県民に伝えるべきだと議会で訴えました。

6月議会で子育て政策の一部の予算案が提出される見込みですが、議会一般質問で再び登壇する予定ですので、大石知事のマニフェストについて確認していきます。



大石知事：子育て支援政策

【約40億円】

- ・ 出産にかかる費用
- ・ オムツなど育児に必要な物資
- ・ 子どもの医療費助成制度を18歳まで拡大
- ・ 多子世帯支援

長崎県政策的経費に充当できる額

【約10億円】

これからどのように実現していくかが課題。

今後の洋上風力発電事業に向けて

昨年末に三菱商事とGE（ジェネラルエレクトリック）のグループが秋田沖・秋田由利本荘沖・千葉銚子沖の3区域の事業者として認定され、世間では『総取り』と言われるように、GE製の134台の洋上風車が建設されることとなります。有力と言われていた長崎県の関連する某欧州メーカーが結果的に受注できなかったこと、また売電価格が想定以上に安価であったことなどから、県内の関連する多くの事業者において、本県での洋上風力発電事業の推進を懸念する声の広がっており、本議会で県と対応を協議しました。

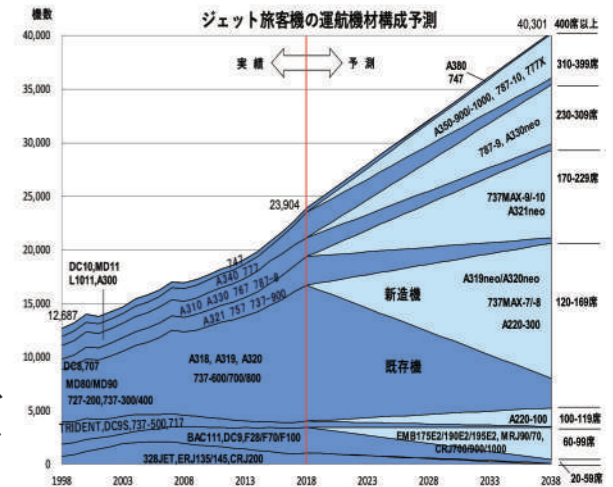
GEや発電事業者と県内事業者との具体的な**マッチング**や、県内の**共同自主体制の構築**など、受注獲得に向けて、支援強化を求めました。県の産業振興プラン2025において、今後の有望産業に関する県民アンケートを行ったところ、第1位が再生可能エネルギー関連（海洋）で、海洋県としての期待が寄せられています。今回は第1ラウンドと呼ばれ、次は第2、第3が控えています。国は将来目標値を45GWとし、**依然有望産業**であります。浮体式洋上風力関連産業など、本県の強みを生かした産業形成を目指してまいります。



航空機関連産業の振興

先日、三菱重工航空エンジン株式会社が長崎工場を拡張し**2期棟**を建設することが明らかになりました。本県での航空機関連産業の取り組みは表紙でも触れていますが、県の**ネクストステージ投資促進補助金**等も活用されています。以下、今回の議会で協議したことを示します。

- ・ コロナ禍の中で航空機需要が大きく縮小したが、中小型機は既に国内線を中心に、コロナ禍前の状況に戻っている。国際線を飛ぶ大型機を含めた市場全体についても、2024年頃には、もとの成長曲線に戻るとの予想。その後は**年率3.9%**で成長を続けていくとの市場予測。
- ・ 参入には**認証の取得**が必要で、県としても認証取得を支援しているが、現在県内には取得企業が**9社**おり九州では**トップ**。今後は西日本でも有数の航空機クラスターが形成されていくと考えており、国でも九州で**航空機といえば長崎県**という認識となってきている。
- ・ 三菱重工航空エンジンから治具の発注が増加している。現在**県内企業5社**程度が受注しており、更に県内企業へ二次発注されている。今後5年程度で、トータルで**20億円程度**の取引にまで発展する可能性がある（県予測値）。



▲三菱重工航空エンジン長崎工場

県内製造業支援の成果 【ネクストステージ投資促進補助金】

コロナ禍で冷え込んだ県経済活性化のため、コロナ初期の令和2年6月議会で製造業を中心とした支援策を県に申し入れました。その結果、令和2・3年度の計4回、総額で**37億8,000万円**の予算で**167件**の事業が採択されました。今議会では、その取り組みの成果について議論し、更なる支援を求めました。

- ・ 採択のされた5割は、主に県内でサプライチェーンを構成する**造船関連企業**が活用している。中堅中小の造船業で海外発注を取りやめて国内での自社生産へ回帰する計画、設備投資を増強した新たな大型の船舶等の需要を取り込む計画などが見られ、県内の発注拡大が期待できる事業が多く出てきている。
- ・ 補助金は**2つの要件**が必須
 - ① コロナ禍で雇用を減らさないこと
 - ② 県内に仕事を出すこと
- ・ 具体的な成果
 - ① 雇用の維持に加えて**200人余りの新規雇用創出**
 - ② 今後**10年程度**の試算では約**150億円**の発注増が見込まれており、予算規模に対し非常に大きな経済波及効果が見られている。

長崎県の成長産業は、コロナの先へ、次の舞台へ。

長崎県成長産業ネクストステージ投資促進補助金（第5回）

募集期間 令和4年2月1日(火)～令和4年4月15日(金)

対象分野 ① 半導体、② ロボット(産業用機械)、③ 造船・プラント、④ 航空機、⑤ 医療

採択方法 審査会の意見を参考に予算の範囲内で採択決定します。

新型コロナウイルス感染症の影響によるサプライチェーンの混乱や新たな需要の獲得に向けた取組を支援します。

事業内容	事業規模拡大タイプ	県内関係拡大タイプ	雇用促進タイプ
補助対象	県内で製造業または機械設計業を営む中小企業	県内で製造業または機械設計業を営む中小企業及び大企業	県内で製造業または機械設計業を営む中小企業及び大企業
補助率	3分の2	3分の2 ※大企業の場合は、2分の1	3分の2 ※大企業の場合は、2分の1
補助上限	100万円 ※下限は、30万円	1億円 ※下限は、6万円	3億円 ※下限は、1億円
対象経費	1. 研究開発費 (法人内費等) 2. 設備投資費 (機械設備等) 3. 生産効率化経費 (IT設備等) 4. 販路開拓費 (営業経費等) ※①～④のうち2種類以上	設備投資費 (建物、機械設備等) ※2024年度の県内関係計画の策定を前提としたサプライチェーンの強化に対応するもの等	設備投資費 (建物、機械設備等) ※コロナ後の県内関係による設備投資を促進するもの等
認定要件	1. 雇用維持計画の策定 2. 補助率2年間の県内関係計画の策定 3. 県・県産品振興財団のマッチング支援の活用	1. 補助率の創出・強化に資する取組に関する計画の策定 2. 補助率2年間の県内関係計画の策定 3. 県・県産品振興財団のマッチング支援の活用	

詳細は、募集要項をご覧ください。
お問い合わせ：長崎県企業振興課 補助金支援班 TEL: 095-895-2634

▲応募締め切りとなった第5回募集チラシ

議員インターンシップ 中村たいすけ事務所第4期生



中村事務所から3度目の長崎県代表に選ばれました

大学生議員インターンシップ 全国ベスト8進出

年に2回、全国の学生が政策を競い合う議員インターンシップ「ドットジェイピー」の学生を受け入れています。今回で4期生となる長崎大学の学生たちでした。教育学部の菅田さんと工学部でプログラミングに熱心な大塚さんとのタッグでした。政策テーマは私も実際に取り組んでおります「無料学習支援・子どもたちの居場所」について取り上げました。日曜日の学習支援の現場に実際に手伝いに来てくれるなどして、現場の課題にも触れ、コンテストでは全国850チームの中で**ベスト8**に進出することができました。準優勝することになる北海道代表に敗れましたが、長崎代表として政策でしっかりと勝負をすることができました。

次回も、学生たちと一緒に「**30年後の日本を考える**」ドットジェイピーの議員インターンシップに取り組んでいきたいと思っております。

※千々石ミゲル夫妻の墓所と確定

諫早市多良見町の「千々石ミゲル墓所調査プロジェクト」。第4回目の今回の発掘調査で出土した人骨が男性のもので断定され、さまざまな調査の結果、こちらの墓所が正式に「千々石ミゲル夫妻の墓」とであると**確定**されました。長年墓所調査に携わられた関係者の皆さまにとっては待望と念願の結果となったことを私も感激と共に受け止めました。今回は微力ながら携わらせていただき、現地に立っている看板の支援者一覧に私の名前も載せていただきました。

これまで私費で、民間で行われてきたこちらのプロジェクトですが、このような歴史的な価値の大きな遺跡となり、自治体としても守っていかなければなりません。県と市が一体となって、長崎県のキリシタン文化の重要な遺跡として地元で受け継がれていくように、県の立場から私も引き続き協力をさせていただくつもりです。

※千々石ミゲル：天正遣欧使節に派遣された4人の少年使節の1人。4人の中では唯一棄教したと言われている。

千々石ミゲル墓所プロジェクト



支援者一覧に名前を載せていただきました

スマイルホームカンパニー 岩さんの挑戦



出島や稲佐山を一望できる
ロケーション

出島の地からの挑戦

応援している『岩素子さん』が出島の地で、来月から『スマイルホームカンパニー』という事業を立ち上げることとなり、見学に行きました。8階のビルからは出島、稲佐山、そして県庁跡地を見ることができます。

県庁跡地には今後、**産学官の連携**等、産業への貢献が期待されています。私はコロナ禍で存在感を発揮した長崎大学の**感染症研究を産業化**すべきと、過去2回の議会登壇で訴えてきましたが、長崎大学も先日、『感染症研究出島特区』という組織を設置して、ワクチン・医薬品開発を進めると表明しました。医療専門家である大石新知事とも連携して取り組んでいきたいとの思いです。

岩さんも長崎の中小企業経営者の願いを叶えたいという思いで挑戦します。年齢を問わず、挑戦できる長崎、そして出島の地となるよう私も取り組んでまいります。

お気軽に、ご相談ください。

中村たいすけ

080-5202-5721 長崎市みなと坂1丁目
nakamura.taisuke.nagasaki@gmail.com

